

自分らしく
たくましく

高等部通信



- ・豊かな感性をもち、心身共に健やかな生徒
- ・自分で考え、判断し、生活することを楽しむ生徒
- ・お互いの良さを認め合い、共に活動する生徒
- ・働くことを喜び、自ら社会に参加する生徒

将来の生活をより豊かに！この学びを将来につなげよう！



生活単元学習「自分らしい消費生活」では、体験的に活動したり、具体的な場面を挙げて他の考えと比較したりすることで、消費者の一員として自分の考えを広げたり、実感したりすることをねらいに3グループに分かれて学習しました。

働くことで、給料としてコインを得ることができます。集めたコインを消費することで好きな歌を聴くことができます。「頑張った分もらえるコインが増え、楽しみにつながる！だから頑張りたい！」という気持ちがどの生徒も強くなりました。



1グループ

様々な販売方法や支払い方法、買い物をするときの視点について学習したのち、具体的な買い物場面で「自分だったら」という視点で考えました。「値段」だけではなく、「産地」「鮮度」「働く人のこと」など様々な情報をもとに自分の考えにあった商品を選び、じっくり考えて消費することの大切さが分かってきました。



2グループ

新社会人が生活をする上での困難さに着目し、具体的な消費生活場面で自分だったらどうするかを考え発表しました。友達と考えを交換し、様々な視点を得ることで、考えを深めたり、考えが少しずつ変化したりする様子が見られました。



3グループ

消費者として、学食で買って食べよう！

14日（木）に、大学の学生食堂を利用してきました。生活単元学習で「消費」について学習中だったので、生徒にとっては楽しくおいしく食べるだけでなく、学習の実践の場にもなりました。思い思いのメニューを注文し、支払いを終え、みんなおいしそうに完食していました。短い時間でしたが、みんなで行くことができ、楽しいひと時でした。



(文責：及川 慧)